

NO	分類		
135	生活習慣	嗜好品・タバコ	吸っている()才()本/日
136	生活習慣	嗜好品・飲料物	1日に()杯
137	女性のみ	月経	初経()才
138	女性のみ	月経	閉経()才
139	女性のみ	月経	最終月経()年()月
140	女性のみ	月経	月経周期()日
141	女性のみ	月経	出血期間()日
142	女性のみ	月経	出血量()
143	女性のみ	月経	出血量()
144	女性のみ	月経	出血量()
145	女性のみ	月経	おりもの
146	女性のみ	月経	月経痛
147	女性のみ	その他	分娩()回
148	女性のみ	その他	自然流産()回
149	女性のみ	その他	人工流産()回

表 2 気血水スコア

表 2a [気虚の診断基準]

気虚スコア			
身体がだるい	10	眼光・音声に力がない	6
気力がない	10	舌が淡白紅・腫大	8
疲れやすい	10	脈が弱い	8
日中の睡気	6	腹力が軟弱	8
食欲不振	4	内臓のアトニー症状 ¹⁾	10
風邪をひき易い	8	小腹不仁 ²⁾	6
物事に驚き易い	4	下痢傾向	4

判定基準

総計 30 点以上を気虚とする。いずれも顕著に認められるものに該当するスコアを全点与え、程度の軽いものには各々の 1/2 を与える。

注1) 内臓のアトニー症状とは胃下垂、腎下垂、子宮脱、脱肛などをいう。

注2) 小腹不仁とは臍下部の腹壁トーンスの低下をいう。

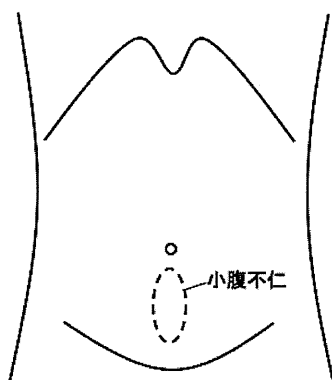


表 2b [気鬱の診断基準]

気鬱スコアー			
抑うつ傾向 ¹⁾	18	時間により症状が動く ²⁾	8
頭重・頭冒感	8	朝起きにくく調子が出ない	8
喉のつかえ感	12	排ガスが多い	6
胸のつまった感じ	8	噯気(げっぷ)	4
季肋部のつかえ感	8	残尿感	4
腹部膨満感	8	腹部の鼓音	8

判定基準

いずれも顕著に認められるものに当該スコアーを与え、程度の軽いものには各々の 1/2 を与える。総計 30 点以上を気鬱とする。

注1) 抑うつ傾向とは抑うつ気分、物事に興味がわからない、食欲がない、食物が砂をかむようで美味しくないなどの諸症状からその程度を判定する。

注2) 「時間により症状が動く」とは主訴となる症状が変動すること。

表 2c [気逆の診断基準]

気逆スコアー			
冷えのぼせ ¹⁾	14	物事に驚き易い	6
動悸発作	8	焦燥感に襲われる	8
発作性の頭痛	8	顔面紅潮	10
嘔吐(悪心は少ない)	8	臍上悸 ²⁾	14
怒責を伴う咳嗽	10	下肢・四肢の冷え	4
腹痛発作	6	手掌足蹠の発汗	4

判定基準

いずれも顕著に認められるものに当該のスコアーを与え、程度の軽いものには各々の 1/2 を与える。総計 30 点以上を気逆とする。

- 注1) 冷えのぼせとは上半身に熱感があり、同時に下肢の冷感を覚えるもの。暖房のきいた室内に入ると誘発されるものがあり、これも 14 点を与えてよい。
- 注2) 臍上悸とは正中部の腹壁に軽く手掌を当てた際に触知する腹大動脈の拍動をいう。

表 2d [血虚の診断基準]

血虚スコア			
集中力低下	6	顔色不良	10
不眠、睡眠障害	6	頭髪が抜けやすい ¹⁾	8
眼精疲労	12	皮膚の乾燥と荒れ、赤ざれ	14
めまい感	8	爪の異常 ²⁾	8
こむらがえり	10	知覚障害 ³⁾	6
過少月経・月経不順	6	腹直筋攣急	6

判定基準

いずれも顕著に認められるものに該当するスコアを全点与え、程度の軽いものには各々の 1/2 を与える。総計 30 点以上を血虚とする。

注1) 頭部のフケが多いのも同等とする。

注2) 爪がもろい、爪がひび割れる、爪床部の皮膚が荒れてササクレるなどの症状。

注3) ピリピリ、ズーズーなどのしびれ感、ひと皮かぶった感じ、知覚低下など。

表 2e [瘀血の診断基準]

瘀血スコアー					
	男	女		男	女
眼輪部の色素沈着	10	10	臍傍圧痛抵抗 左	5	5
顔面の色素沈着	2	2	臍傍圧痛抵抗 右	10	10
皮膚の甲錯 ¹⁾	2	5	臍傍圧痛抵抗 正中	5	5
口唇の暗赤化	2	2	回盲部圧痛・抵抗	5	2
歯肉の暗赤化	10	5	S 状部圧痛・抵抗	5	5
舌の暗赤紫化	10	10	季肋部圧痛・抵抗	5	5
細絡 ²⁾	5	5			
皮下溢血	2	10	痔疾	10	5
手掌紅斑	2	5	月経障害		10

判定基準

20 点以下 非瘀血病態、21 点以上 瘀血病態、40 点以上 重症の瘀血病態。
 スコアーはいずれも明らかに認められるものに当該のスコアーを与え、軽度な
 ものには 1/2 を与える。腹部の圧痛点は以下に示すとおりである。

注1) 皮膚の荒れ、ザラツキ、皸裂。

注2) 毛細血管の拡張、くも状血管腫など。

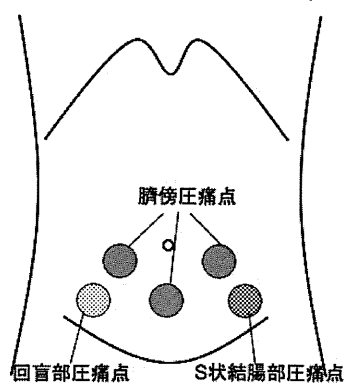


表 2f [水滞の診断基準]

水滞スコアー			
身体の重い感じ	3	悪心・嘔吐	3
拍動性の頭痛	4	ゲル音の亢進	3
頭重感	3	朝のこわばり	7
車酔いしやすい	5	浮腫傾向・胃部振水音	15
めまい・めまい感	5	胸水・心のう水・腹水	15
立ちくらみ	5	臍上悸 ¹⁾	5
水様の鼻汁	3	水瀉性下痢	5
唾液分泌過多	3	尿量減少	7
泡沫状の喀痰	4	多尿	5

判定基準

総計 13 点以上を水滞とする。

注 1) 臍上悸：臍部を軽按して触知する腹大動脈の拍動亢進。

表3 追加希望問診項目

1. 自覚症状

変更	生つばが出る → つばが多い
追加	身体がだるい→その他に加える
追加	身体が重たく感じる→全身症状に加える
追加	気力がない→精神状態に加える
追加	集中力がない→精神状態に加える
追加	風邪をひきやすい→その他に加える
追加	朝、起きにくく調子が出ない→精神状態に加える
追加	わけもなく焦る→精神状態に加える
追加	ちょっとした事に驚きやすい→精神状態に加える
追加	手のひらや足の裏に汗をかく→その他：汗をかきやすい の () 内を (頭 手の平 足の裏 体 その他)へ変更して対応
現システムで 対応	喉がつかえた感じがする →のどがつかえる で対応
追加	胸がつまった感じがする→脇部 ←胸がつまる?胸のつまった感じ?
現システムで 対応	食欲がない→食欲があまりない、いつも食欲がない で対応
現システムで 対応	肋骨の下の部分のお腹が重苦しい→他覚所見の 胸脇苦満 で対応
追加	残尿感がある→小便に追加
追加	1日の中で症状が変化する→全身症状に追加
追加	アザができやすい→皮膚 に追加
追加	日中の眠気→睡眠に追加
確認事項 142-144	
現システムで 対応	月経 多い、少ない ⇒日数で計算する。→出血量になっているもので 対応
注意書きを追 加	月経不順： ⇒あり：定義は4日以上ずれる→(4日以上ずれる)を追 加
階層追加	
追加	128 こわばる：階層追加：起床時 or 1日中 を追加
追加	79 頭痛：階層追加：発作性 or 拍動性 を追加
追加	91 鼻水：階層追加：水様 or 粘性 は追加しない を追加
追加	107,108 痰：階層追加：水様 or 粘りがある を追加
追加	106 咳：階層追加：激しく咳こむ or 激しく咳こまない→激しいせき

	込みを追加
追加	111 動悸：階層追加：発作的 or 運動時 を追加
追加	123-7 腹痛階層追加：突然 or 突然ではない を追加
追加しない	14 下痢：階層追加：水様性 or 泥状（軟便） は追加しない

2. 他覚所見：腹診以外はすべて一般所見という欄を設け追加

追加	眼光、音声に力がない
追加	舌が淡白紅、腫大
追加	脈が弱い
現システムで対応	腹力が弱い→腹力：虚・やや虚
一部追加	内蔵のアトニー症状（胃下垂→食欲不振、腎下垂→対応しない、子宮脱→女性のみ、脱肛→ある）患者入力画面に追加
現システムで対応	小腹不仁→ある
追加	腹部の鼓音→腹部所見に追加
現システムで対応	臍上悸→腹部動悸 で対応
現システムで対応	顔面紅潮（問診 69 と関連）→患者画面 顔のほてり で対応
追加	手掌足蹠の発汗（問診 19 と関連）→発汗しやすい（手の平、足の裏を追加）患者入力画面に追加
追加	顔色不良→追加
現システムで対応	爪の異常（問診 28 と関連）→患者画面 爪がもろい で対応
現システムで対応	腹直筋攣急→ある
追加	胸水、心嚢水、腹水→追加
追加	眼輪部の色素沈着（問診 89 と関連）→眼のクマ を追加
追加	顔面の色素沈着（問診 24 と関連）
現システムで対応	皮膚の甲錯（問診 22 と関連）→患者画面 皮膚のかさつき で対応
追加	口唇の暗赤化
追加	歯肉の暗赤化
追加	舌の暗赤紫化

追加	細絡
追加	皮下うっ血→患者画面に 皮膚 あざがしやすい を追加
追加	手掌紅斑
追加	臍傍圧痛抵抗 左
追加	臍傍圧痛抵抗 右
追加	臍傍圧痛抵抗 正中
追加	回盲部圧痛、抵抗
追加	S 状部圧痛、抵抗
現システムで 対応	季肋部圧痛、抵抗→胸脇苦満

表 4 気血水の定義 (案)

気虚 気の絶対量の不足

症状：全身倦怠感、易疲労感、気力低下、日中の眠気、食欲不振など

他覚的所見：舌診：舌の腫大・歯痕、腹部：軟弱

気鬱 気の流れ・循環の停滞

症状：抑うつ気分、のどのつかえ感、胸満、腹満感など

他覚的所見：腹部の鼓音など

気逆 気の逆流、異常な上昇

症状：のぼせ、冷えのぼせ、激しい頭痛、動悸発作、焦燥感、など

他覚的所見：腹部拍動、四肢の冷え、手掌足蹠の発汗など

血虚 血が不足した状態

症状：眼精疲労、こむら返り、顔色不良、月経異常、しびれなど

他覚的所見：皮膚の乾燥、髪が抜ける、つめが割れるなど

瘀血 血の流れ、循環の停滞、鬱滞

症状：不眠、精神不穏、目のくま、月経異常、アザができやすいなど

他覚的所見：舌、口唇の暗紫化、顔色のくすみ、下腹の圧痛、細絡など

水滯 血以外の体液である水（津液）の偏在状態。もとのあるべきところへ過剰に存在するか、本来ない場所に存在する病態

症状：朝のこわばり、めまい・めまい感、水様性鼻汁、嘔吐、下痢、車酔いしやすいなど

他覚的所見：浮腫、胃部振水音、舌腫大、歯痕舌、胸水・腹水の貯留など

亡津液 血以外の体液である 水（津液）の不足状態。そのために起こる熱感（虚熱）を伴うこともある

症状：口渇、尿不利、便秘、口腔の乾燥など

代表的処方：麦門冬湯、六味丸、滋陰降火湯、清暑益気湯（生脈散）

白虎湯に対する白虎加人参湯 など

参考文献：日本東洋医学会発行『入門漢方医学』『学生のための医学テキスト』『専門医のためのテキスト』など

診療情報収集画面の変更

研究分担者 渡辺賢治 慶應義塾大学医学部漢方医学センター
研究協力者 宗形佳織 慶應義塾大学医学部漢方医学センター

研究要旨

平成 22 年度の本研究で、各診療施設の間診の項目について比較をした。その結果、各施設で用いている間診の項目の共通点および相違点について明らかにした。平成 23 年度はその結果を踏まえて、間診項目の変更を行った。主な変更点としては、いくつかの施設も用いている「気血水スコア」の項目を入れたことである。この「気血水スコア」は患者の間診項目のみならず、医師側が入力する項目も含まれているため、それらが網羅的に改変した診療情報プラットフォームに載るように改修を行った。また、WHO が ICD-11 改訂に向けて伝統医学分類を作成中である。ICD を取りまとめている WHO-FIC の日本協力センターで取りまとめている日本版漢方分類の作成状況に合わせ、漢方病名項目も変更した。

A. 研究目的

研究参加診療施設で共通の診療情報プラットフォームを作成する。

B. 研究方法

平成 20・21 年度「主観的個別化患者情報のデータマイニングによる漢方・鍼灸の新規エビデンスの創出」で患者側および医師側の情報を収集する診療情報プラットフォームを作成した。この間診プラットフォームでは、患者側情報として、主訴を含む主要症状などに関する間診項目 148 につき、タッチパネル上で質問をする。症状のうち、程度で表せるものはビジュアル・アナログ・スケール (VAS) で指示してもらうことで、実際には 0-100 の

定量化数値として表示される。診療毎に経時的データが集積され、症状の変化が分かる。症状の変化は時間経過とともにグラフ上で示される。医師側からは①診察所見②病名と ICD(国際疾病分類)コード、③漢方の証(平成 18~20 年度政策科学総合研究事業にて行った「漢方医学の証コードの妥当性研究」で作成したコード)、④漢方薬の処方、を入力する。

平成 22 年度の本研究において、参加各診療施設の間診が施設ごとにより異なっていることから、各施設での間診項目についての比較および、項目ごとの使用頻度について調査した。

平成 23 年度はその結果を踏まえ、対面会議ならびにメールでの情報交換を通じて最終的

な問診項目を決定し、システムの改修を行った。また、医師入力所見項目ならびに漢方病名（証）入力画面も変更した。

C. 研究結果

平成 22 年度まで用いていた問診項目は慶應義塾大学病院で用いていたものであり、気血水の異常の重み付けはコンピューターが行う。一方、「気血水スコア」は富山医科薬科大学の寺澤らが専門家の意見を集約して作成したものであり、その重み付けも専門家の意見から行ったものである。したがって連続係数として扱うことはできないが、気血水の異常を理解する意味では分かりやすいスコアとして汎用されている。

研究分担者の並木隆雄、研究協力者の南澤潔がこの両者を比較し、変更点の原案を作成した（分担報告参照）。

両者の間には文言の違いなどもあり、統合できる項目もあったため、それらを本研究参加者で検討して、「気血水スコアの項目」が網羅できる形で統合した（表 1、図 1）。

気血水スコアは自覚所見のみならず、他覚所見も入っており、それらは医師側の所見欄に入れることにした（表 2、図 2）

また、従来問診項目でいくつかの階層のずれや分かりにくい点について議論され、その結果を反映して、削除または変更した。

漢方の診断については「漢方病名」で表示されているが、現在 WHO では ICD-10 から ICD-11 への改訂を行っている。この改訂作業には、伝統医学分類を入れる計画も入っており、現在 ICD-11 のアルファ版ができあがっているが、新しい章として、伝統医学分類が入っている。

ICD-11 に入る予定の伝統医学は日中韓を中

心とした東アジア伝統医学であり、その中に漢方医学分類も入っている。漢方医学分類は WHO-FIC 日本協力センターがその作成を行っているが、その作業と同期する形で、漢方病名についても変更を加えた（表 2、図 2）。

D. 考察

漢方の問診については標準と呼べるものがないため、漢方を専門とする本研究の分担もしくは協力研究者と協議して決定したことは非常に意義深い。

実際問診では冷えの左右差などはあまり頻度に差がなく、将来的に削除可能なものもあると思われる。

E. 結論

今回問診項目および医師側診療情報においても大幅な見直しを行った。多施設での研究を推進する上で重要かつ意義のある改変であった。

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

論文発表

特になし

学会等報告

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

該当なし

表1 問診項目一覧およびシステム変更点のまとめ

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
日常生活	食欲	食欲がない		
日常生活	食欲	ふつう		
日常生活	食欲	食欲旺盛		
日常生活	食事の速さ	遅い		
日常生活	食事の速さ	ふつう		
日常生活	食事の速さ	速い		
日常生活	睡眠	よい		
日常生活	睡眠	眠れない()		
日常生活	睡眠	眠れない()	寝つきが悪い	
日常生活	睡眠	眠れない()	途中で目が覚める	
日常生活	睡眠	眠れない()	朝早く目が覚める	
日常生活	睡眠	日中の眠気		Ver2.00 追加
日常生活	睡眠・夢	夢を良く見る		
日常生活	小便	1日に()回位		
日常生活	小便	夜間に()回位		
日常生活	小便	1回量が()		
日常生活	小便	1回量が()	多い	
日常生活	小便	1回量が()	普通	
日常生活	小便	1回量が()	少ない	
日常生活	小便	排尿困難		
日常生活	小便	排尿痛		
日常生活	小便	尿もれ		
日常生活	小便	残尿感		Ver2.00 追加
日常生活	小便	夜尿症		
日常生活	大便	毎日		
日常生活	大便	()日に()回位		
日常生活	大便	硬い		
日常生活	大便	ころころしている		
日常生活	大便	普通		
日常生活	大便	軟らかい		
日常生活	大便	下痢		
日常生活	大便	出にくい		
日常生活	大便	痔がある		

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
日常生活	大便	脱肛		
日常生活	大便	出血		
日常生活	大便	下剤を服用		
全身症状	精神状態	気分が憂うつになる		
全身症状	精神状態	ものを忘れる		
全身症状	精神状態	イライラする		
全身症状	精神状態	気力がない		Ver2.00 追加
全身症状	精神状態	集中力がない		Ver2.00 追加
全身症状	精神状態	わけもなく焦る		Ver2.00 追加
全身症状	精神状態	朝、起きにくく調子がでない		Ver2.00 追加
全身症状	精神状態	ちょっとした事に驚きやすい		Ver2.00 追加
全身症状	皮膚	カサカサする		
全身症状	皮膚	かゆみ		
全身症状	皮膚	にきび		
全身症状	皮膚	しみ		
全身症状	皮膚	じんましん		
全身症状	皮膚	いぼ		
全身症状	皮膚	水虫		
全身症状	皮膚	爪がもろい		
全身症状	皮膚	アザがしやすい		Ver2.00 追加
全身症状	その他	疲れやすい		
全身症状	その他	汗をかきやすい		
全身症状	その他	汗をかきやすい	頭	
全身症状	その他	汗をかきやすい	手の平	
全身症状	その他	汗をかきやすい	足の裏	
全身症状	その他	汗をかきやすい	体	
全身症状	その他	寝汗		
全身症状	その他	のぼせ		
全身症状	その他	暑がり		
全身症状	その他	寒がり		
全身症状	その他	性欲の減衰		
全身症状	その他	インポテンツ		

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
全身症状	その他	風邪をひきやすい		Ver2.00 追加
全身症状	その他	身体がだるい		Ver2.00 追加
全身症状	その他	身体が重たく感じる		Ver2.00 追加
全身症状	その他	1日の中で気になる 症状が変化する		Ver2.00 追加
痛み・冷え等	こり	首		
痛み・冷え等	こり	肩		
痛み・冷え等	こり	背中		
痛み・冷え等	こり	腰		
痛み・冷え等	痛み	顔		
痛み・冷え等	痛み	手()		
痛み・冷え等	痛み	手()	右手	
痛み・冷え等	痛み	手()	左手	
痛み・冷え等	痛み	足()		
痛み・冷え等	痛み	足()	右足	
痛み・冷え等	痛み	足()	左足	
痛み・冷え等	痛み	肩()		
痛み・冷え等	痛み	肩()	右肩	
痛み・冷え等	痛み	肩()	左肩	
痛み・冷え等	痛み	背中		
痛み・冷え等	痛み	腰		
痛み・冷え等	痛み	膝()		
痛み・冷え等	痛み	膝()	右膝	
痛み・冷え等	痛み	膝()	左膝	
痛み・冷え等	しびれ	顔		
痛み・冷え等	しびれ	手()		
痛み・冷え等	しびれ	手()	右手	
痛み・冷え等	しびれ	手()	左手	
痛み・冷え等	しびれ	足()		
痛み・冷え等	しびれ	足()	右足	
痛み・冷え等	しびれ	足()	左足	
痛み・冷え等	しびれ	背中		
痛み・冷え等	ふるえ	顔		
痛み・冷え等	ふるえ	手()		

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
痛み・冷え等	ふるえ	手()	右手	
痛み・冷え等	ふるえ	手()	左手	
痛み・冷え等	ふるえ	足()		
痛み・冷え等	ふるえ	足()	右足	
痛み・冷え等	ふるえ	足()	左足	
痛み・冷え等	冷え	全身		
痛み・冷え等	冷え	手()		
痛み・冷え等	冷え	手()	右手	
痛み・冷え等	冷え	手()	左手	
痛み・冷え等	冷え	足()		
痛み・冷え等	冷え	足()	右足	
痛み・冷え等	冷え	足()	左足	
痛み・冷え等	冷え	腰		
痛み・冷え等	ほてり	顔		
痛み・冷え等	ほてり	手()		
痛み・冷え等	ほてり	手()	右手	
痛み・冷え等	ほてり	手()	左手	
痛み・冷え等	ほてり	足()		
痛み・冷え等	ほてり	足()	右足	
痛み・冷え等	ほてり	足()	左足	
痛み・冷え等	むくみ	顔		
痛み・冷え等	むくみ	手()		
痛み・冷え等	むくみ	手()	右手	
痛み・冷え等	むくみ	手()	左手	
痛み・冷え等	むくみ	足()		
痛み・冷え等	むくみ	足()	右足	
痛み・冷え等	むくみ	足()	左足	
個別症状①	あたま	頭痛		
個別症状①	あたま	頭痛	発作性	
個別症状①	あたま	頭痛	拍動性	
個別症状①	あたま	頭重		
個別症状①	あたま	めまい		
個別症状①	あたま	立ちくらみ		
個別症状①	あたま	ふけがしやすい		

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
個別症状①	あたま	髪がぬけやすい		
個別症状①	目	視力低下		
個別症状①	目	目が疲れる		
個別症状①	目	目がかすむ		
個別症状①	目	目が しょぼしょぼする		
個別症状①	目	目のクマができる		
個別症状①	鼻	くしゃみ		
個別症状①	鼻	鼻汁		
個別症状①	鼻	鼻汁	白	
個別症状①	鼻	鼻汁	黄	
個別症状①	鼻	鼻汁	粘性	
個別症状①	鼻	鼻汁	水様	
個別症状①	鼻	鼻汁がのどにおりる		
個別症状①	鼻	鼻づまり		
個別症状①	鼻	鼻血		
個別症状①	口腔	口が苦い		
個別症状①	口腔	つばが多い		Ver2.00 文言変更 旧) 生唾がでる
個別症状①	口腔	のどが痛む		
個別症状①	口腔	のどがつかえる		
個別症状①	口腔	のどが渇く		
個別症状①	口腔	口の中が乾燥する		
個別症状①	口腔	唇が渇く		
個別症状①	口腔	水分をよくとる		
個別症状①	耳	耳なり		
個別症状①	耳	難聴		
個別症状②	胸部	咳()		
個別症状②	胸部	咳()	あり	
個別症状②	胸部	咳()	なし	
個別症状②	胸部	痰		
個別症状②	胸部	痰	白	
個別症状②	胸部	痰	黄	

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
個別症状②	胸部	痰	粘性	
個別症状②	胸部	痰	水様	
個別症状②	胸部	喘息		
個別症状②	胸部	息切れ		
個別症状②	胸部	動悸		
個別症状②	胸部	動悸	発作的	
個別症状②	胸部	動悸	運動時	
個別症状②	胸部	胸痛		
個別症状②	胸部	胸のつまり		Ver2.00 追加
個別症状②	腹部	ゲップ		
個別症状②	腹部	胸やけ		
個別症状②	腹部	みぞおちがつかえる		
個別症状②	腹部	嘔気		
個別症状②	腹部	嘔吐		
個別症状②	腹部	乗り物酔い		
個別症状②	腹部	腹が張る		
個別症状②	腹部	腹がゴロゴロ鳴る		
個別症状②	腹部	ガスがよく出る		
個別症状②	腹部	食後眠くなる		
個別症状②	腹部	腹痛		
個別症状②	腹部	腹痛	空腹時	
個別症状②	腹部	腹痛	食後	
個別症状②	腹部	腹痛	上腹部	
個別症状②	腹部	腹痛	下腹部	
個別症状②	腹部	腹痛発作		Ver2.00 追加
個別症状②	腹部	腹痛発作	突然	Ver2.00 追加
個別症状②	腹部	腹痛発作	突然ではない	Ver2.00 追加
個別症状②	手足	手がこわばる		
個別症状②	手足	手がこわばる	起床時	
個別症状②	手足	手がこわばる	一日中	
個別症状②	手足	足に力はいらない		
個別症状②	手足	足がふらつく		
個別症状②	手足	足がつる		
個別症状②	手足	しもやけができる		

レベル1名称	レベル2名称	レベル3名称	レベル4名称	備考
生活習慣	好きな飲食物	甘いもの		
生活習慣	好きな飲食物	塩辛いもの		
生活習慣	好きな飲食物	辛いもの		
生活習慣	好きな飲食物	すっぱいもの		
生活習慣	好きな飲食物	油っこいもの		
生活習慣	好きな飲食物	冷たいもの		
生活習慣	好きな飲食物	温かいもの		
生活習慣	好きな飲食物	肉		
生活習慣	好きな飲食物	焼き魚		
生活習慣	好きな飲食物	煮魚		
生活習慣	好きな飲食物	刺身		
生活習慣	好きな飲食物	海藻		
生活習慣	好きな飲食物	生野菜		
生活習慣	好きな飲食物	温野菜		
生活習慣	好きな飲食物	卵		
生活習慣	好きな飲食物	乳製品		
生活習慣	嗜好品・アルコール	飲まない		
生活習慣	嗜好品・アルコール	飲む、週に()日		
生活習慣	嗜好品・タバコ	吸わない		
生活習慣	嗜好品・タバコ	吸っていた ()才~()才		
生活習慣	嗜好品・タバコ	吸っている ()才()本/日		
生活習慣	嗜好品・飲料物	コーヒー		
生活習慣	嗜好品・飲料物	紅茶		
生活習慣	嗜好品・飲料物	日本茶		
生活習慣	嗜好品・飲料物	その他		
生活習慣	嗜好品・飲料物	1日に()杯		
生活習慣	家族構成・結婚	未婚		
生活習慣	家族構成・結婚	既婚		
生活習慣	家族構成・同居人	配偶者		
生活習慣	家族構成・同居人	父		
生活習慣	家族構成・同居人	母		
生活習慣	家族構成・同居人	祖父		